

令和4年度第2回
関東学生ホッケー連盟委員会議事録

期日：2022年6月16日（木）

時間：19時30分～20時54分

場所：オンラインにて開催

出席者：一川邦彦、寺本祐治（以上副会長）、関谷淳一（以上監事）、久我晃弘（理事長）、萬納宏俊、成田健一（以上副理事長）、宮澤哲郎（事務局長）、桑原一矢、下平歩実、大野陽介、菅野芳哉、臼井伸一、西澤英一郎（以上常任理事）、小林翼（学連委員長）、田中悠二郎（学連副委員長）、江藤かほ（表彰委員長）、村上恭平（競技委員長）、小林晃大（審判委員長）、郷中颯人（広報委員長）、坂田絢音（財務委員長）、扇原柚子（書記）、福島諒太（学生役員）

【審議事項】

1. インカレ実行委員会（第71回男子・第44回女子全日本学生ホッケー選手権大会）の立ち上げについて

- ・宮澤事務局長より、インカレ実行委員会の立ち上げについて説明があり、審議を行い、承認された。
 - ・運営組織図案が提示され、運営委員長は一川副会長、実行委員長は小林学連委員長に委嘱することを承認した。今年は、2019年インカレと同じ規模・同じ会場を使用しての開催となる。なお、コンプライアンス部門は高田常任理事に委嘱する。高田常任理事は、4月からUNIVASに出向されており、当初は社会人理事を辞任予定であったが、UNIVASとの活動に影響は出ないと判断いただき、引き続き常任理事を務めていただくこととなったもの。
 - ・インカレ運営の主体は学生である。学生が主体的に準備を行う必要があり、過去の資料等を確認し、各委員会が早めに準備に取り組むことを確認した。特に、過去2大会はコロナ対応で異例対応となっているため、各委員会での事前確認・準備（不明点は先輩に確認するなど）が必要である旨の、説明があった。
- ・宮澤事務局長より、「第71回男子・第44回女子全日本学生ホッケー選手権大会実施要項（案）」の内容について説明があり、確認を行った。優秀指導者の表彰に関する記載、優勝カップのみ持ち回りとする（運営の変更）、複数のチームにわたる監督・コーチ・選手の兼任に関する記載などについて修正することを確認した。また、有料試合は準決勝からとしている。
- ・萬納副理事長より、インカレ予算案について説明があった。現時点では2019年に大井を使用した際の料金表に基づき作成しており、今後、東京ホッケー協会と現行の料金を確認し、修正する方向である旨の説明があった。なお、今年より「優勝カップは（引き続き）持ち回りとなるが、準優勝・3位は渡し切りとなるため、カップ（または楯）については、予算の関係もあるが、相応のカップ（または楯）を検討してほしいとの意見があり、表彰委員会で検討することとした。
- ・小林委員長より、インカレ工程表案について説明があった。
 - ・成田副理事長より、ジャッジの手配については、「インカレの開催が平日であるため、社会人のみならず、学生役員の動員が必要。その為、学生によるジャッジ資格の取得が求められる。出場チーム以外の学生役員を手配し、日程確保まで、精緻に準備することが必要」との説明があった。
 - ・また、大会運営には相応の人員確保が必要であり、関東学連の加盟チーム全てが協力しないと、必要な人員が確保できない。今年は、有料試合、イベントも開催予定であり、相応の人数確保が必須。特に初日での相応の人数確保が必要であり、その部分を意識して動態表を作成することが必要になる。

・一川副会長より、「新たに大井には多目的ピッチが併設されており、同ピッチの借用も必要になる」「備品が（2019年当時とは）異なっているので、どの備品を、どこから調達するのか、段取りをつけておく」「品川区は非常に協力的なので、チアリーダーなどの催しにも対応していただける。また、運営を手伝ってくれるボランティアも協力いただける可能性がある」「UNIVAS 放送ブースの確保」等々の説明があった。

【報告/連絡事項】

1. 田中副委員長より、東西交流戦（今年は男子）の男子参加選手などについて、説明があった。
2. 小林委員長より、秋季リーグから群馬大学男子が復帰予定であるとの、報告があった。
3. 久我理事長より、6/10に行われた日学連役員会内容について報告があった。

「大学大座決定戦における、新型コロナウイルス対応について、感染チームに対する代替出場は行わない」「大学王座決定戦は全試合が有料となり、1、2回戦は500円とし、準決勝以降は1000円の予定」「全日本大学大会東日本代表の、北信越との予選を8月半ばまでに実施が必要（全日本大学大会：9/2～9/4に関西で開催予定）」等々の説明があった。

4. 各専門委員からの報告

- ・田中副委員長より、コンプライアンスセミナー実施報告があった。
- ・審判委員会を所管する成田副理事長より、7/2に（任意参加による）D級審判講習会を実施予定である旨の説明があった。また、関東学連加盟校はJHA登録必須であるが、一部チームで関東学連での加盟手続きを行えば、JHA登録は不要との誤った認識があった。既に是正済み、注意喚起があった。
- ・坂田財務委員長より、加盟費・リーグ戦参加費等の納入状況の報告があった。東京農業大学の支払いが遅れたが、最終的に全て納入済との報告があった。
- ・宮澤事務局長より、2023年インカレは11/1～11/5の予定（JHAより）。大井の優先予約は東京ホッケー協会に依頼済であることの報告があった。

以上

(押印略)

関東学生ホッケー連盟副会長 一川邦彦

関東学生ホッケー連盟理事長 久我晃広

関東学生ホッケー連盟学連委員長 小林翼